

地域医療連携室だより

外来糖尿病教室のご案内

糖尿病・内分泌内科 高澤 哲也

糖尿病治療ガイド（日本糖尿病学会編 2008－2009：文光堂）によると、あらためて糖尿病治療における患者教育の重要性がうたわれています。さらに、たとえ初期教育が成功したとしても時間とともに実行率は低下して行くので継続して情報提供することが重要だと指摘しています。当院では30年近く前より各種の糖尿病患者教育システムを作り実践して来ました。その主なものは①糖尿病教育入院、②外来糖尿病初心者教室、③外来糖尿病教室です。①②は、主に初めて糖尿病を指摘された方が治療を始めるための初期教育の場です。それに対し③は、すでに糖尿病の治療を続けている方やそのご家族に対し、新しい医学情報の提供と、療養のための知識の強化を目的として行っております。平成20年度に行った内容は図の通りです（裏面）。21年度外来糖尿病教室につきましては、地域医療連携室だよりにてその都度お知らせいたします。実習（6月の糖尿病ランチ試食会と11月のバイキング形式による試食会）以外は予約不要・参加無料でどなたでも参加していただけます。今後の予定表は病院ホームページや外来ホールの案内ディスプレイに掲示してあります。興味をお持ちの患者さんやそのご家族に紹介していただければ幸いです。

社会福祉法人 新潟市社会事業協会 信楽園病院 地域医療連携室

〒950-2087 新潟市西区新通南3丁目3-11 TEL 025-260-8101（直通）

E-mail main@shinrakuen.com

FAX 025-260-8102（直通）

展示ギャラリーのご紹介

5月、1階ギャラリーに展示された「有明手作りサロン」の皆様による手作り絵本「ふるさとの昔ばなし」をご紹介します。



登録医のご紹介

坂井輪診療所

診療科：内科・消化器科



診療科・特色

坂井輪診療所は地域の会員のみなさんと協働で運営する勤医協の診療所として、平成元年に開設されました。私は7代目の所長ということになるそうです。

診療所の特徴を数で示しますと、特定健診が年間1,000名、事業所健診が600名、上部消化器内視鏡検査が800名と健診に重点がおかれていることです。また紹介状の発行数が年間450通と、西区内の専門医や病院の先生方に大変お世話になっております。

したがって外来では、予防活動に重点を置いています。高血圧、脂質異常症、糖尿病、気管支喘息、COPD、心房細動、慢性腎臓病など、できるだけ多くの患者さんのご相談に乗れる様努力しております。

看護スタッフによる食事・運動などの療養相談、禁煙外来、動脈硬化の早期発見のため頸動脈エコーや血圧脈波検査なども行っています。



しかし高齢化にともない、通院困難な患者さん、認知症を発症する患者さん、高齢世帯、独居の方など、生活に不安をお持ちの方が増えています。ケアマネージャーを配置し、様々な介護相談にも乗っております。



診療・患者様への心がけや取り組み

スタッフ全員で、患者さんの立場にたちコミュニケーションを大切にしながら安心・安全の医療に心がけています。

保健予防活動に積極的に取り組んでいます。健診結果の説明時は生活習慣病のパンフレットを活用しながら日常生活の見直しについてお話ししています。また、健康づくりについて、地域の皆さんと共に取り組む保健学校を開催し多くの健康づくりボランティアが誕生しています。診療所の2階会議室では、フラダンス・ダンベル・体操教室なども行われています。



「いつまでも住みなれた地域で安心して暮らしていきたい」という当たり前の願いが叶えられるように、行政の力を借りながら、地域の連携拠点として機能すべく努めて行きます。



〒950-2054 新潟市西区寺尾東3-8-35

TEL 025-269-6630

診療日・診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
16:00~18:00	○	○	×	○	○	×

水・土 午後休診 / 休診日：日曜・祝祭日